

報道資料

2023 年 10 月 23 日

オンキヨー株式会社 バイオコミュニティ関西における分科会についてのお知らせ

オンキヨー株式会社（所在地：大阪市中心区、代表取締役社長：大拙 宗徳、以下「当社」といいます。）は、バイオコミュニティ関西における分科会「音でバイオの世界をかえる分科会」を立ち上げ、そのリーダーに就任したことを本日 2023 年 10 月 23 日お知らせ致します。

バイオコミュニティ関西（以下、「BiocK」（バイオック）といいます。）は、国際的な都市型バイオコミュニティを形成することを目的に、2021 年 7 月に設立されました。BiocK は、2030 年に世界最先端のバイオエコノミー社会実現を目指し、環境・エネルギー・ヘルスケア等の分野での地球規模の社会課題の解決に取り組んでいます。具体的には、「分科会」という志を同じくする自由参加型オープンイノベーション・コンソーシアムを組成・運営することで産業界を中心に複数のバリューチェーンを持ち寄り、新しい技術・ルールを創造し、そこで得られた成果を皆で享受することが企図されています（BiocK ホームページ <https://biocK.jp/> から引用）。

上述の分科会に関し、当社は、「音でバイオの世界をかえる分科会」（以下、「当分科会」といいます。）を立ち上げ、そのリーダーに就任しました。当分科会の社会課題は、「バイオ生産システム／ヘルスケア」であり、その取り組み内容は、「バイオ生産、ヘルスケア領域への音の利用」です。当分科会は、複数のターゲットを設定しており、その一例を紹介します。

ターゲット：オーディオ技術×食品

当社は、Onkyo ブランドの音響機器の開発において音に関する技術・ノウハウを長年培ってきました。当社のオーディオ技術を食品にも活かすことで、音楽による発酵食品の価値を作り、「音で世界を変える」ことを目指しています。

1. オーディオ技術×食品 音楽による発酵食品の価値作り

音で世界を変える

食の楽しさ×音楽のエンタメ性
世界に広がり、未来へ続く
日本の食文化、健康文化



ターゲット：：AI ホスピタル・リモート診療

高齢者・障害のある方・離島にお住まいの方等は、通院の負担が大きく、通院頻度が下がると、疾病発見機会の喪失が起こり得ますが、このようなことの発生を防止することを目指しています。

2. AIホスピタル・リモート診療

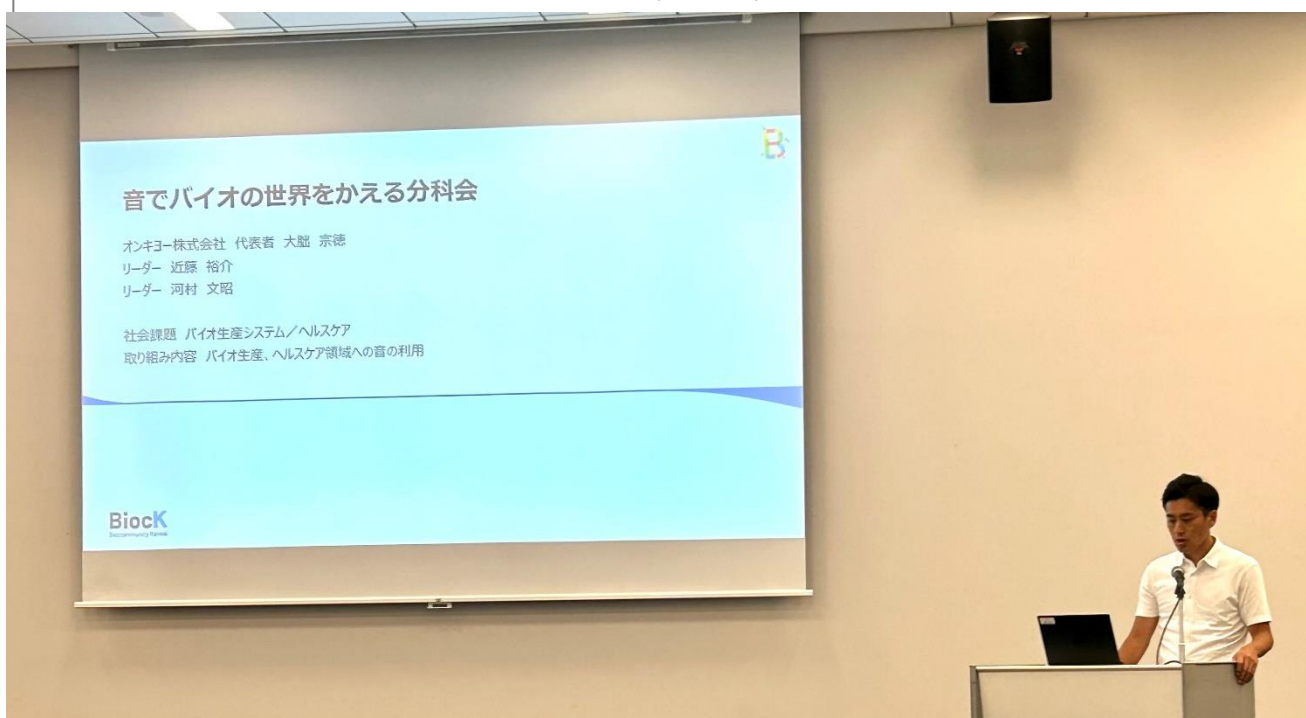
高齢者、障害のある方、離島など、通院への負担
通院頻度が下がると疾病発見機会の喪失が起こる



こちらのリンク <https://biocK.jp/activity/>に当分科会の資料がございますので、ぜひご覧ください。

また、当社は、当分科会のリーダーとして、BiocK の分科会で構成される分科会会議に出席し、当分科会の報告及びパネルディスカッションへの参加を行い、バイオ分野にどう取り組んでいくかの意見交換・課題の共有等を積極的に行っております。加えて、オンラインにおいて、当分科会の活動を発信しております。

当社の報告の模様



■ 分科会構成（Biock ホームページ <https://bioclock.jp/> から抜粋）

企業発オープンイノベーションの促進（13 件）

分科会名称	社会課題分野	取組内容	リーダー機関	備考
バイオメタン分科会	環境・エネルギー	エネルギーのカーボンニュートラル化	大阪ガス株式会社	産官学から多くの研究機関が参画予定
プラスチック分科会	環境・エネルギー	バイオプラスチック	サラヤ株式会社	
メンタルヘルス分科会	ヘルスケア	社会生産性の向上	塩野義製薬株式会社	
パーソナルデータ分科会	ヘルスケア	パーソナルデータの利活用	西日本電信電話株式会社	
麹菌（国菌）ウェルビーイング分科会	生活習慣改善ヘルスケア	麹菌の健康効果、美容効果の解明	月桂冠株式会社	
ライフスタイルDX分科会	デジタルヘルスケア	デジタルを活用したライフスタイルのアップデート	サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社	
スマートカルチャー分科会	持続的・一次生産システム	一次産業におけるバイオ機能の最大限活用	ヤンマーホールディングス株式会社	
木材・CLT利活用DX分科会	木材活用大型建築	Building Information Modeling(BIM) データ活用によるCLT再利用	株式会社竹中工務店	
バイオファウンドリ・クラスター分科会	モノづくりバリューチェーン	バイオモノづくり	株式会社バックス・バイオイノベーション	
分析・計測分科会	バイオ分野全般	分析・計測によるバイオ産業の振興	株式会社島津製作所	
宇宙バイオ実験分科会	バイオ全般	人工衛星ペイロードを利用した日本発民間主導宇宙バイオ実験プラットフォームの構築	株式会社IDDK	
音でバイオの世界をかえる分科会	バイオ生産システム・ヘルスケア	バイオ生産、ヘルスケア領域への音の利用	オンキヨー株式会社	
スタートアップ分科会	スタートアップ支援	関西におけるスタートアップ支援	株式会社三井住友銀行	
新たな分科会の中核機能を担う「企業」・「産学官連携プロジェクト」募集中				

産官学連携プロジェクトとの連携（13 件）

分科会名称	社会課題分野	取組内容	リーダー機関	備考
デジタルバイオヘルス分科会	ヘルスケア	総合健康産業都市	国立循環器病研究センター 研究所	JST共創の場
フォトニクス生命工学分科会	ヘルスケア	フォトニクス生命工学	大阪大学	JST共創の場
瞳輝くウェルビーイング分科会	ヘルスケア	眼科を中心としたデジタルヘルスビックデータによる幸福なライフスタイルの社会実装	東北大学	JST共創の場
フードロス分科会	持続的・一次生産システム	革新的低フードロス共創拠点	大阪大学	JST共創の場
未来型都市分科会	持続可能社会	未来型知的インフラモデル発信	大阪大学	JST共創の場
バイオマス分科会	カーボンニュートラル	バイオマス技術によるカーボンゼロエミッションの実現	東京農工大学	JST共創の場
細胞製造分科会	再生医療	細胞製造エコシステムの構築	大阪大学	AMED
再生医療分科会	再生医療	再生医療エコシステムの構築とグローバル化	大阪大学	
モダリティー分科会	ヘルスケア	抗体・遺伝子治療製品・ワクチン製造	次世代バイオ医薬品製造技術研究組合(MAB組合)	AMED・NEDO
ホワイトバイオ分科会	ホワイトバイオ関連	バイオファウンドリ事業	大阪大学(代表世話人)	NEDO
バイオ産業人材育成分科会	バイオ生産システム人材育成	バイオものづくりの実務を担うバイオ産業人材育成	大阪工業大学	NEDO
デジタルグリーン分科会	持続的・一次生産システム/デジタルヘルス/バイオ生産	けいはんな学研都市と近郊農山村が相互補完する持続可能社会の実現	奈良先端科学技術大学院大学	
健康関数®分科会	健康脆弱化の予知・予防・改善	個別健康の最大化により健康寿命を延伸する	神戸大学、理化学研究所	
新たな分科会の中核機能を担う「企業」・「産学官連携プロジェクト」 募集中				

当社は、Onkyo ブランドのオーディオ製品やスピーカーの技術を支えてきた研究開発部門とマーケティング部門を新設分割し、これまでのオーディオ技術、ノウハウを新分野に展開しようと設立した会社です。当社は、「楽しむ音」から「役立つ音」へとのスローガンのもと、老舗オーディオメーカーとして長年培った「音」の技術を、食品・医療などの新たな分野へ昇華させる取り組みを全社一丸となって行っています。当社は、今後も、このスローガンのもと、新たな取り組みを行ってまいりますので、当社事業の今後の展開に、ご期待下さい。

※このリリースに関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社

経営企画部 知財法務課 多根 ： yasuyuki.tane@jp.onkyo.com

※当社では、新型コロナ感染防止のため、テレワークを実施しています。お問い合わせの際は、メールにて担当者までお問合せいただきますよう、よろしくお願いいたします。

ホームページ： <https://onkyo.net/>

X（旧 Twitter）： https://twitter.com/ONKYO_RD